

★衛星通信研究会 (SAT)

専門委員長 辻 宏之 副委員長 筋誠 久・山下史洋

幹事 柴山大樹・高橋 卓

★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 大槻知明 副委員長 福田英輔・須山 聡・前原文明

幹事 西村寿彦・石原浩一 幹事補佐 村岡一志・衣斐信介・西本 浩・安達宏一・中村 理

◎本研究会は SAT 研究会と RCS 研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

◎本研究会は参加費が必要になります。

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 8月 9日 (木) 9:00~18:00

10日 (金) 9:00~17:35

会場 岩手大学銀河ホール (盛岡市上田 4-3-5. <https://www.iwate-u.ac.jp/access.html>)

議題 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般

9日午前 SAT(1)

◎SAT 研賞授与式

SAT-1. [奨励講演] 衛星通信システムにおける高可用基地局構成技術

鈴木義規・須崎皓平・○松井宗大・松下 章・原田耕一・山下史洋 (NTT)

SAT-2. [奨励講演] Ka 帯衛星回線における発雷時の交差偏波識別度劣化の変動特性 前川泰之 (阪電通大)

SAT-3. [奨励講演] Ka 移動体の走行時に発生する遮蔽がスループットに与える影響の一検討

○鄭 炳表・菅 智茂・高橋 卓・赤石 明・浅井敏男・豊嶋守生 (NICT)

RCS(1)

RCS-4. Energy-Efficient Radio Resource Optimization in 5G Fog Radio Access Networks

○Thi Ha Ly Dinh・Megumi Kaneko (NII)・Lila Boukhatem (Univ. Paris-Sud/CNRS)

RCS-5. 5G バックホール向け伝搬路変動推定を用いた適応変調方式の一検討

○依田大輝・内田大輔・秋田耕司・旦代智哉 (東芝)

RCS-6. 鉄道環境における 5G 無線伝送実験

○高橋雄太・宮崎寛之・奥山達樹・増野 淳・須山 聡・奥村幸彦 (NTT ドコモ)

9日午後 特集セッション「新たな分野を切り開く無線通信技術」(12:45~)

共通-7. [依頼講演] 複数の GNSS を用いた UAV の高精度位置姿勢推定と三次元計測

○鈴木太郎・天野嘉春 (早大)

共通-8. [依頼講演] 無線を使った屋内位置推定の技術動向と応用研究

○谷口健太郎・瀬川陽子・森 浩樹 (東芝)

共通-9. [依頼講演] 5G-衛星統合における衛星通信技術 ○土谷牧夫・三浦 周・辻 宏之・豊嶋守生 (NICT)

共通-10. [依頼講演] スパース適応アルゴリズムに基づく非接触心拍検出

○葉 臣・豊田健太郎・大槻知明 (慶大)

共通-11. [依頼講演] 高精度な位相制御によって実現するミリ波ビームフォーミング技術—車載レーダや 5G を支え

るミリ波回路技術— ○大橋洋二・志村利宏・大島武典 (富士通研)

招待講演

共通-12. [招待講演] 次世代デジタル放送の動向と展開 ○伊丹 誠・中村 聡 (東京理科大)

共通-13. [招待講演] 車載 FMCW レーダにおけるレーダ間干渉低減技術—マルチプルアクセス FMCW レーダの研

究開発— ○梅比良正弘・武田茂樹・王 瀟岩 (茨城大)・黒田浩司 (日立オートモティブシステムズ)

特別講演

共通-14. [特別講演] 次世代高スループット衛星 (HTS) 用送受信機へのデジタル RF 技術の適用

末松憲治 (東北大)

10日午前 SAT(2)

SAT-1. スペクトラム圧縮伝送における MLD 適用時の誤り率改善効果に関する研究

○白井 基・小俣澄夏・杉山隆利 (工学院大)

SAT-2. 携帯端末を利用したリレー型 GPS における測位率の検討 ○村井宣文・早川俊成・杉山隆利 (工学院大)

SAT-3. 高層ビル群環境下での GPS 受信電力に基づく測位誤差改善技術の研究

○早川俊成・村井宣文・杉山隆利 (工学院大)

RCS(2)

RCS-4. アンライセンス無線における戦略アーキテクチャ (WiSMA)

○村上友規・中平俊朗・アベセカラ ヒランタ・石原浩一・林 崇文・中村宏之 (NTT)

RCS-5. 戦略管理アーキテクチャ (WiSMA) におけるマルチインターフェース制御方式

○中平俊朗・村上友規・アベセカラ ヒランタ・石原浩一・林 崇文・中村宏之 (NTT)

RCS-6. 電波暗号化非直交多元接続手法の相互情報量に基づく性能解析

○岡本英二・栢田佳大・伊藤啓太 (名工大)・山本哲矢 (パナソニック)

RCS-7. 時系列レーダ情報を用いた車外物体の識別

○中村崇志・大槻知明・豊田健太郎 (慶大)・伊佐治 修・浜田和亮・宮崎敏幸 (デンソーテン)

10 日午後 SAT(3) (13:05~)

SAT-8. 無人航空機を用いた位置検出手法における測位精度指標に基づく測位精度推定

○石川博康・堀川裕貴・斉藤祐貴 (日大)

SAT-9. 無人航空機を用いた位置検出手法における初期値選択アルゴリズムの特性評価

○斉藤祐貴・石川博康 (日大)

SAT-10. マルチビーム型衛星放送システムのアメダス降水予測データを用いた回線品質改善法の有効性の検討

○岩本拓巳・藤崎清孝 (福岡工大)

RCS(3)

RCS-11. 分散 MIMO 協調無線アクセスネットワークにおける動的クラスタリングの一検討

○齋藤智之・安達文幸 (東北大)

RCS-12. A Study on MU-MIMO using Integer Spatial Codes

○Tatsumi Konishi・Hiroto Maeda・Mikito Watanabe (Aichi Inst. of Tech.)

RCS-13. Evaluation of Channel Estimation for Uplink and Downlink Massive MIMO Systems in a Multi-cell Environment ○Song Tang・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)

RCS-14. Blockage Aware Beam Allocation in mmWave Using Reinforcement Learning

○Yuva Kumar S.・Fereidoun H. Panahi・Tomoaki Ohtsuki (Keio Univ.)

SAT(4)

SAT-15. 自律分散帯域制御 FDMA 方式における SC-FDMA を用いた動的キャリア割当の実験的検証

○五藤大介・山下史洋・阿部順一 (NTT)

SAT-16. 確率密度関数にもとづくエネルギーハーベスティング通信の特性解析 森島 佑 (鈴鹿高専)

SAT-17. 光衛星通信における Polar 符号適応符号化伝送方式の検討

○伊藤啓太・岡本英二 (名工大)・竹中秀樹・國森裕生・豊嶋守生 (NICT)

☆SAT 研究会

【問合先】 SAT 研究会幹事

E-mail : sat_ac-sec@mail.ieice.org

☆RCS 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10 月 18 日 (木), 19 日 (金) 機械振興会館 [8 月 9 日 (木)] テーマ: 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化, 将来システム及び一般

11 月 20 日 (火)~22 日 (木) 沖縄産業支援センター [9 月 10 日 (月)] テーマ: アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

石原浩一 (NTT)

E-mail : rcs_ac-entry@mail.ieice.org